

いまよりの風

令和 7 年（2025 年）2 月 21 日発行

学校通信 第 114 号

北海道今金高等養護学校

〒049-4304

瀬棚郡今金町字今金 454-1

TEL 0137-82-3121 FAX 0137-82-3092



楽しい学校にするために

教頭 伊東 実

2 月 9 日（日）今金町総合体育館で行われました、井上賞子氏の講演に行ってきました。オンライン配信もしていましたので、視聴した方もいるかもしれませんが、講演内容は、とても心に沁みる良いお話を聞かせてもらいました。

井上賞子氏は、島根県の小学校の特別支援教室で教諭をしています。講演の始めは、井上氏が特別支援学級で実践されてきた指導事例、教材・教具の紹介でしたが、突然、井上氏の夫のサトルさんのお話が始まりました。サトルさんは重篤なディスレクシア（字の読み書きが困難な障害・学習障害や識字障害と言われています。）の障害を有していました。ちなみに、ハリウッド俳優のトム・クルーズさんもディスレクシアであることは、有名な話です。その夫サトルさんの半生のお話でした。学校時代は壮絶なものでした。入学前のサトルさんは、頭が良く、運動神経が抜群で、周りの子供や大人たちからは一目置かれる存在だったとのことでした。しかし、入学後その状況が一変します。言葉の理解はできても、字が読めず、ペーパーテストの点数はいつも悪く、体育の授業では見本になるくらいできていても、通知表は 1 か 2、オール 1 をとったこともあったそうです。当時は発達障害の言葉もなく、まったくディスレクシアの理解はされていませんでした。サトルさんは、授業についていけなかったわけではなく、先生の話はみんな分かっていた。勉強は好きで、もっともっと勉強がしたかったそうです。ただ、文字を言葉にしたり書いたりすることにつまづきがあったことで、学校が恐ろしいところになってしまったのです。サトルさんには「やればできるのにやらない」「怠けている」と心無い言葉が投げつけられていたそうです。サトルさんは人知れず 2 倍も 3 倍も努力しましたが、どうしても読み書きができず、いつしか「みんなが簡単にできることができない自分はしょうもない」「ばか」なんだと思うようになっていきました。中学校では読み書きができないことを隠すように不良となり、授業中は当てられることもなく、透明人間の扱いでした。しかしサトルさんは「やっと安心して授業が受けられる」と安堵したそうです。高校 1 年で中退し、その後の人生は、職を転々としながら必死に読み書きができないことを隠していたそうです。結婚後、特別支援学級の教諭であり妻である井上賞子氏にも 3 年間気付かれなかったそうです。死ぬ気で隠していたそうです。ある日、賞子氏が持っていたディスレクシアの本をたまたま見つけたサトルさんは、それを読んで震えながら「これは自分だ！」と嗚咽しました。自分は、ばかなんかじゃない、怠けてなんかない、自信を取り戻した瞬間だったのだと思います。

その後、サトルさんは 50 歳を過ぎてから大学に通うになり、大好きな勉強を思い切り楽しみました。ICT を活用し、読めなかったら読み上げるアプリを使い、書けなかったら文字起こしのアプリを使い、困難なところを ICT で補いながら楽しい学校を取り戻しました。

今は、サトルさんの学校時代から、格段に特別支援教育の理解が浸透してきました。しかしサトルさんのような思いをしている生徒は、まだまだたくさんいると考えます。分かっているもうまく伝えられない、助けてほしいけれども伝えられない、そんな心の叫びに耳を傾け、寄り添い、一人でも多くの生徒が、学校が楽しいと思えるようにしていきたいと考えます。



サトルの話（井上智、井上賞子著）

生徒会役員選挙

12月17日（火）に第28期生徒会役員選挙が行われました。今期から新たに会計の役職が加わり、2学年の4名で構成された新生徒会執行部が決定しました。

演説では、「卒業までに1人1人が必要な力を身に付けられるようにしたい。」や「生徒の交流の場を増やしたい。」など、自分の思いを堂々とした姿で全校へ届けました。

今金町で実際に使用している投票台や投票箱をお借りし、選挙を行うことができたことは、生徒達にとってとても良い経験となりました。

挨拶の大切さを広めたいと宣言した生徒会長を筆頭に、全校に対して強い思いをもった新生徒会執行部の今後の活躍を期待しています。

模擬株式会社総会

2月6日（木）に今年度の模擬株式会社の活動を締めくくるべく、総会および事業報告を全校生徒（社員）53名の前で行われました。

「全校生徒が社員」とスタートした模擬株式会社ですが、9年目を終えることができました。事業報告では今年度の取り組み、各学科からSDGsに関する報告、ふるさと納税返礼品、町や事業所（としべつ）にご協力いただき「回覧作業」「車椅子清掃」「レク補助」の報告を行いました。

次年度も各事業所の色々なサポートをいただき社会人になるための準備（学習）をしたいと思います。今後ともご支援よろしくお願い致します。



3月の行事予定

5日（水）	・3学年町内挨拶回り
7日（金）	・卒業証書授与式
10日（月）	・保護者懇談週間（1、2学年）
11日（火）	・1学年作業強化日（～13日）
13日（木）	・2学年販売実習
21日（金）	・3学期大掃除
24日（月）	・修了式、離任式、参観日
25日（火）	・学年末休業（～4月7日）

子ども相談支援センター 相談窓口のお知らせ

- ・ いじめられている...
 - ・ 学校に行きたいのに行けない...
 - ・ 誰かに聞いてほしい...
- そんな時に、相談できる窓口があります。

● 電話相談
☎ 0120-3882-56
(無料、毎日24時間対応)

● メール相談
doken-sodan@hokkaido-c.ed.jp
※急ぎの場合は電話相談を利用してください。